

2009年 著書

1. 中村 純 :

一般身体疾患による気分障害

今日の治療指針

医学書院 東京

pp. 722 - 723 2009年 1月

2. 新開 隆弘 :

いわゆる「若者のうつ」と考えられ、職場で処遇困難であった事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 40 - 47 2009年 3月

3. 堀 輝 :

産業医からの紹介で経験された統合失調症の事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 50 - 53 2009年 3月

4. 宇都宮 健輔 :

うつ状態からはじまり、認知症へ移行した事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 59 - 62 2009年 3月

5. 中野 和歌子 :

うつ状態の背後にアルコール依存症が隠れていた事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 62 - 64 2009年 3月

6. 井上 賀晶 :

躁状態のために職場での対応が困難になった事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 70 - 73 2009 年 3 月

7. 奥野 香苗 :

社内で精神科産業医が有効に活用できた事例

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 73 - 75 2009 年 3 月

8. 中野 英樹 :

睡眠障害

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 83 - 85 2009 年 3 月

9. 吉村 玲児 :

適応障害 (うつ状態)

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 86 - 90 2009 年 3 月

10. 上田 展久 :

気分障害 ( I )

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 91 - 95 2009 年 3 月

11. 福中 優子 :

気分障害 ( II )

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 95 - 98 2009 年 3 月

12. 中野 和歌子 :

アルコール依存症

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 98 - 101 2009 年 3 月

13. 山口 若菜 :

パーソナリティ障害

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 101 - 104 2009 年 3 月

14. 行正 徹 :

不安障害

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 104 - 110 2009 年 3 月

15. 後藤 直樹 :

統合失調症

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 113 - 117 2009年 3月

16. 岡本 龍也 :

摂食障害

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 117 - 120 2009年 3月

17. 杉田 篤子 :

器質性、症状性精神病

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 121 - 123 2009年 3月

18. 坂田 深一 :

認知症

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂

pp. 124 - 126 2009年 3月

19. 中村 純 :

症状性精神障害と化学物質中毒などによる精神障害

標準精神医学第4版 編集：野村総一郎・樋口輝彦・尾崎紀夫

医学書院

pp. 337 - 391 2009年 3月

20. 中村 純 :

職場でメンタルヘルスの不調に悩んでいる人が増加している理由

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 3 - 7 2009年 3月

21. 中村 純 :

産業医は「なじみの精神科医」をつくろう

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 7 - 9 2009 年 3 月

22. 中村 純 :

事例発生期の課題

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 10 - 11 2009 年 3 月

23. 中村 純 :

治療期の課題

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 11 - 11 2009 年 3 月

24. 中村 純 :

精神科医からみた休職・復職の判断

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都



pp. 12 - 13 2009 年 3 月

25. 新開 隆弘 :

産業医からみた復職の判断

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 13 - 16 2009 年 3 月

26. 中村 純 :

おわりに

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 147 - 148 2009 年 3 月

27. 中村 純 :

産業医の復職面接に関する精神科医との情報共有

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 25 - 26 2009年 3月

28. 中村 純 :

フォローアップ期

産業医のための精神科医との連携ハンドブック

昭和堂 京都

pp. 26 - 27 2009年 3月

29. 中村 純 :

第II部 抗精神病薬

精神神経薬理学大事典編著：シャッツバーグ・ネメロフ 総監訳：兼子 直・尾崎 紀夫 監

訳：稲田 俊也・樋口 久・中村 純・寺尾 岳・近藤 毅・古郡 規雄

西村書店 東京

pp. 369 - 468 2009年 5月

30. 新開 隆弘 :

第27章 古典的な抗精神病薬 薬物療法第28章 Clozapine (クロザピン)

精神神経薬理学大事典編著：シャッツバーグ・ネメロフ 総監訳：兼子 直・尾崎 紀夫 監

訳：稲田 俊也・樋口 久・中村 純・寺尾 岳・近藤 毅・古郡 規雄

西村書店 東京

pp. 369 - 395 2009年 5月

31. 上田 展久：

Quetiapine (クエチアピン)

精神神経薬理学大事典編著：シャッツバーグ・ネメロフ 総監訳：兼子 直・尾崎 紀夫 監

訳：稲田 俊也・樋口 久・中村 純・寺尾 岳・近藤 毅・古郡 規雄

西村書店 東京

pp. 410 - 421 2009年 5月

32. 吉村 玲児：

第31章 Aripiprazole (アリピプラゾール) 第32章 Risperidone (リスペリドン)

精神神経薬理学大事典編著：シャッツバーグ・ネメロフ 総監訳：兼子 直・尾崎 紀夫 監

訳：稲田 俊也・樋口 久・中村 純・寺尾 岳・近藤 毅・古郡 規雄

西村書店 東京

pp. 422 - 438 2009年 5月

33. 新開 隆弘 :

第 33 章 Ziprasidone (ジプラシドン)

精神神経薬理学大事典編著 : シャッツバーグ・ネメロフ 総監訳 : 兼子 直・尾崎 紀夫 監

訳 : 稲田 俊也・樋口 久・中村 純・寺尾 岳・近藤 毅・古郡 規雄

西村書店 東京

pp. 439 - 448 2009 年 5 月

34. 中村 純 :

Comorbidity とうつ病

よくわかる うつ病のすべて—早期発見から治療まで—

永井書店 大阪

pp. 252 - 260 2009 年 6 月

35. 中村 純 :

適応障害 (抑うつ状態)

精神科専門医のためのプラクティカル精神医学

中山書店 東京

pp. 462 - 466 2009 年 8 月

36. 中村 純 :

I はじめに

職場復帰のノウハウとスキル

中山書店 東京

pp. 2 - 14 2009 年 11 月

37. 中村 純 :

おわりにー全体のまとめとしてー

職場復帰のノウハウとスキル

中山書店 東京

pp. 234 - 235 2009 年 11 月

38. 吉村 玲児・中野 和歌子:

III 休職に至る精神疾患とそれらへの対応

職場復帰のノウハウとスキル

中山書店 東京

pp. 69 - 78 2009 年 11 月

39. 宇都宮 健輔 :

IV 職場復帰を支援する人と仕組み

職場復帰のノウハウとスキル

中山書店 東京

pp. 146 - 150 2009 年 11 月

40. 井上 賀晶 :

IV. 職場復帰を支援する人と仕組み

職場復帰のノウハウとスキル

中山書店 東京

pp. 152 - 153 2009 年 11 月

41. 中村 純・吉村 玲児:

第 8 章 睡眠障害

臨床精神薬理ハンドブック

医学書院 東京

pp. 280 - 290 2009 年 11 月

42. 中野 和歌子・吉村 玲児・中村 純:

II 向精神薬の特徴と使い方

よくわかる精神科薬物ハンドブック

照林社 東京

pp. 24 - 33 2009 年 12 月

2009 年 学術論文

1. 中村 純 :

抗うつ薬のはたらき方

こころの科学 (143)::12 - 19 2009 年 1 月

2. 上田 展久 :

第 18 回 日本臨床精神神経薬理学会・第 38 回 日本神経精神薬理学会合同年会 印象記

Schizophrenia Frontier 10(1)::73 - 73 2009 年 1 月

3. 林 健司・堀 輝・岡本 龍也・下村 泰斗・上田 展久・中村 純:

Methylphenidate の離脱によって自殺企図に至った 1 例

精神科 14(2)::159 - 162 2009 年 2 月

4. 中村 純 :

睡眠障害として現れる諸相

透析ケア 15(3)::25 - 31 2009 年 3 月

5. 堀 輝・中村 純:

うつ病の鑑別診断と早期発見

日本医事新報 7(4430)::116 - 117 2009 年 3 月

6. Inoue, Y. ・Shinkai, T.・Utsunomiya, K.・Sakata, S.・Fukunaka, Y.・Yamaguchi, W.・Yamada, K.・

Chen, Hl.・Hwang, R.・Ohmori, O.・Nakamura, J.:

No association between a functional polymorphism in the promoter region of the neuropeptide Y gene(-485C>T)and schizophrenia

Neuroscience Letters 452(1)::72 - 74 2009 年 3 月



7. Yoshimura, R. • Ueda, N. • Sugita, A. • Nakano, W. • Hori, H. • Kakihara, S. • Nakamura, J.:

Fluctuating plasma levels of the active moiety of risperidone is related to occurrence of extrapyramidal symptoms

International Journal of Psychiatry in Clinical Practice 13(1)::21 - 24 2009年 3月

8. 吉村 玲児 :

非定型抗精神病薬の難治性うつ病への適用：血漿中脳由来神経栄養因子からの検討

臨床精神薬理 12(4)::25 - 31 2009年 4月

9. Yamaguchi, W. • Shinkai, T. • Inoue, Y. • Utsunomiya, K. • Sakata, S. • Fukunaka, Y. • Yamada, K. •

Chen, Hl. • Rudi, Hwang • Ohmori, O. • Nakamura, J.:

Association analysis between the C-129G polymorphism in the promoter region of the adrenergic  $\alpha 2A$  receptor gene and polydipsia in schizophrenia

Progress in Neuro-psychopharmacology & Biological Psychiatry 33(3)::499 - 502 2009

年 4月

10. 上田 展久 :

Sulpiride および fluvoxamine が血中カテコールアミン代謝産物濃度に及ぼす影響

九州神経精神医学 55(1)::61 - 64 2009年 4月

11. Furukawa, TA. ・Yoshimura, R.・Harai, H.・Imaizumi, T.・Takeuchi, H.・Kitamura, T.・Takahashi,

K.:

How many well vs. unwell days can you expect over 10 years, once you become depressed?

Acta psychiatrica Scandinavica 119(4)::290 - 297 2009年 4月

12. De, Luca, V. ・Souza, RP・Viggiano, E.・Zai, CC.・Shinkai, T.・Lieberman, JA.・Potkin, SG.・

Meltzer, HY.・Remington, G.・Kennedy, JL.:

MDR1 gene in tardive dyskinesia scale scores: comparison of strategies for quantitative trait haplotype analysis.

Schizophrenia Research 110(1-3)::200 - 201 2009年 5月

13. 吉村 玲児 :

Risperidone 特効性注射製剤 (RLAI)の基礎と臨床効果・薬物動態

臨床精神薬理 12(6)::1075 - 1080 2009年 6月

14. 堀 輝・中村 純:

せん妄の薬物療法の実際と適応外処方課題は

精神科 14(6)::497 - 502 2009 年 6 月

15. Yoshimura, R. ·Hori, H.·Sugita, A.·Nakano, W.·Ueda, N.·Nakamura, J.:

Higher plasma interleukin-6(IL-6)level is associated with SSRI-or SNRI-refractory depression

Progress in Neuro-psychopharmacology & Biological Psychiatry . 33(4)::722 - 726 2009 年 6 月

16. Goto, N. ·Yoshimura, R.·Ueda, N.·Sugita, A.·Nakano, W.·Hayashi, K.·Nakamura, J.·

Moriya, J.·Kakeda, S.·Ohnari, N.·Korogi, Y.:

Reduction of brain  $\gamma$ -aminobutyric acid(GABA) concentrations in early-stage schizophrenia patients: 3T Proton MRS study

Schizophrenia Research 112(1-3)::192 - 193 2009 年 7 月

17. 上田 展久·中村 純:

尿閉、前立腺肥大を有する患者に対する抗うつ薬

精神科治療学 24(7)::809 - 812 2009 年 7 月

18. Nakano, W. ·Yoshimura, R.·Sugita, A.·Hori, H.·Hayashi, K.·Ueda, N.·Nakamura, J.:

Serum levels of brain-derived neurotrophic factor in comorbidity of depression and alcohol dependence

Human Psychopharmacology 24(5)::409 - 413 2009年 7月

19. 中野 和歌子·吉村 玲児:

ベンゾジアゼピン系

日本臨牀 67(8)::1581 - 1584 2009年 8月

20. 中野 和歌子·吉村 玲児·中村 純:

うつ病の病態と診断

臨牀と研究 86(8)::6 - 10 2009年 8月

21. Yoshimura, R. ·Nakano, W.·Suzuki, A.·Ueda, N.·Miyamoto, K.·Sugita, A.·Hori, H.·Otani,

K.·Nakamura, J.:

Rapid response to paroxetine is associated with plasma paroxetine levels at 4 but not 8 weeks of treatment, and is independent of serotonin transporter promoter polymorphism in

Japanese depressed patients

Human Psychopharmacology 24(6)::489 - 494 2009年 8月

22. 中野 和歌子・吉井 千春・中村 純:

統合失調症患者の禁煙支援

日本禁煙学会雑誌 4(4)::104 - 108 2009年 8月

23. 中野 和歌子・吉村 玲児:

うつ病とアルコール依存症との合併

日本アルコール精神医学雑誌 16(1)::19 - 26 2009年 8月

24. 上島 国利・中村 純・中込 和幸:

寛解を目指したうつ病治療

臨床精神薬理 12(8)::1859 - 1868 2009年 8月

25. 中野 和歌子 :

大学医局便り

福精協会報 37(4)::38 - 39 2009年 8月

26. 吉村 玲児・中野 和歌子・中村 純:

プライマリケアで用いられる向精神薬の種類, 適応, 副作用, 退薬症状と, 内科医の使い方

Medical Practice 26(9)::1542 - 1546 2009 年 9 月

27. 中村 純 :

自殺防止への取り組み

心療内科 13(5)::355 - 357 2009 年 9 月

28. 吉村 玲児・中野 和歌子・中村 純:

アルコールとうつ: カテコールアミンと脳由来神経栄養因子からの検討

精神神経学雑誌 111(7)::825 - 828 2009 年 9 月

29. Tateno, M. ・Sugiura, K.・Uehara, K.・Fujisawa, D.・Zhao, Y.・Hashimoto, N.・Takahashi, H.・

Yoshida, N.・Kato, T.・Nakano, W.・Wake, Y.・Shirasaka, T.・Kobayashi, S.・Sato, S.:

Attitude of young psychiatrists toward coercive measures in psychiatry: a case vignette  
study in Japan

International Journal of Mental Health Systems 3(1)::20 - 2009 年 9 月

30. 中村 純 :

見直される「修正型電気けいれん療法(m-ECT)」

PSYCHIATRIST 13():69 - 72 2009年 9月

31. 新開 隆弘 :

ニコチン依存症の本態

成人病と生活習慣病 39(9)::1001 - 1008 2009年 9月

32. Tateno, M. ・Uchida, N.・Kikuchi, S.・Kawada, R.・Kobayashi, S.・Nakano, W.・Sasaki, R.・

Shibata, K.・shirasaki, T.・Suzuki, M.・Uehara, K.・Saito, T.:

The Practice of child and adolescent psychiatry:a survey of early- career psychiatrists in

Japan

Child and Adolescent Psychiatry and Mental Health 3():30 - 2009年 9月

33. Sugita, A. ・Yoshimura, R.・Hayashi, K.・Ueda, N.・Nakano, W.・Hori, H.・Nakamura, J.:

A case of late-onset Tourette's disorder successfully treated with aripiprazole:View from

blood levels of catecholamine metabolites and brain-derived neurotrophic factor(BDNF)

The World Journal of Biological Psychiatry 10(4)::977 - 980 2009年 10月

34. Hori, H. ·Yoshimura, R. ·Ueda, N. ·Sugita, A. ·Nakano, W. ·Nakamura, J.:

A case with occurring adverse effects when cross-over titration from fluvoxamine to paroxetine associated with increasing the plasma fluvoxamine level in major depressive disorder

The World Journal of Biological Psychiatry 10(4)::620 - 622 2009年 10月

35. 中村 純 :

せん妄・意識障害

日本医師会雑誌-高齢者診療マニュアル- 138():特別号(2) :108 - 109 2009年 10月

36. 上田 展久・中村 純:

難治性うつ病に対する非定型抗精神病薬の効果

臨床精神医学 38(10)::1521 - 1528 2009年 10月

37. Sugita, A. ·Yoshimura, R. ·Ueda, N. ·Nakamura, J.:

Tricholliomania responding to low-dose fluvoxamine



Psychiatry and Clinical Neurosciences 63(5)::701 - 702 2009 年 10 月

38. Ueda, N. ·Yoshimura, R.·Nakano, W.·Sugita, A.·Hori, H.·Hayashi, K.·Nakamura, J.:

Grapefruit juice alters plasma sertraline levels after single ingestion of sertraline in healthy volunteers

The World Journal of Biological Psychiatry 10(4)::832 - 835 2009 年 10 月

39. Nakano, W. ·Yoshimura, R.·Hori, H.·Nakano, H.·Sugita, A.·Shimono, M.·Takahashi, K.·

Shiota, N.·Kakeda, S.·Korogi, Y.·Nakamura, J.:

Blood levels of catecholamine metabolites and brain-derived neurotrophic factor in a case of Sydenham's chorea

The World Journal of Biological Psychiatry 10(3)::248 - 251 2009 年 10 月

40. Hori, H. ·Ueda, N.·Yoshimura, R.·Yamamoto, H.·Wani, K.·Etoh, Y.·Haraga, K.·Kitahara,

J.·Nakamura, J.:

Olanzapine orally disintegrating tablets(Zyprexa Zydis)rapidly improve excitement components in the acute phase of first-episode schizophrenic patients: an open-label prospective study

The World Journal of Biological Psychiatry 4(7):741 - 745 2009年 10月

41. 堀 輝・吉村 玲児・中村 純:

新規抗精神病薬は認知機能を改善させるか

臨床精神薬理 12(11)::2303 - 2310 2009年 11月

42. 香月 あすか・堀 輝:

興奮や易怒性のコントロールに困窮した統合失調症の一例

Schizophrenia Frontier 10(4)::68 - 73 2009年 11月

43. Sugita, A. ・Yoshimura, R.・Hori, H.・Nakano, W.・Ueda, N.・Nakamura, J.:

Effects of antidepressants on plasma metabolites of nitric oxide in major depressive disorder: Comparison between milnacipran and paroxetine

Progress in Neuro-psychopharmacology & Biological Psychiatry 33(8)::1451 - 1453

2009年 11月

44. Matsumoto, R. ・Sugiura, K.・Uchida, N.・Nakano, W.・Setsuie, M.・Uehara, K.・Sartorius, N.:

Japan Young Psychiatrists Organization(JYPO)welcomes participants from overseas to the

Course for Academic Development of Psychiatrists (CADP)

Asian Journal of Psychiatry 2(4)::154 - 155 2009年 12月

45. 中野 和歌子・加藤 隆弘・館農 勝・猪狩 圭介・田中 徹平・中前 貴・寶珠山 務・中

村 純:

精神科卒後教育を精神科専門医制度に則った後期臨床研修医の立場から考える

精神神経学雑誌 111(10)::1214 - 1219 2009年 12月

46. 中野 和歌子・加藤 隆弘・館農 勝・中村 純:

Postgraduate Psychiatric Training in Japan

精神神経学雑誌 111(10)::1246 - 1249 2009年 12月

47. Goto, N. ・Yoshimura, R.・Kakeda, S.・Moriya, J.・Hayashi, K.・Sugita, A.・Nakano, W.・Hori,

H.・Ueda, N.・Korogi, Y.・Nakamura, J.:

Associations between plasma levels of 3-methoxy-4- hydroxyphenylglycol(MHPG) and  
negative symptoms or cognitive impairments in early-stage schizophrenia

Human Psychopharmacology 24(8)::639 - 645 2009年 12月

48. Sugita, A. · Toyohira, Y. · Yoshimura, R. · Ueno, S. · Tsutsui, M. · Nakamura, J. · Yanagihara, N.:

Opposite effects of milnacipran, a serotonin norepinephrine reuptake inhibitor, on the levels of nitric oxide and brain-derived neurotrophic factor in mouse brain cortex

Naunyn-Schmiedeberg's Archives Pharmacology 380(6)::479 - 486 2009年 12月

49. 中前 貴 · 猪狩 圭介 · 加藤 隆弘 · 田中 徹平 · 中野 和歌子:

従来のストレート研修のメリット・デメリット

精神神経学雑誌 111(10)::1225 - 1225 2009年 12月

50. 加藤 隆弘 · 館農 勝 · 中野 和歌子 · Yatan Pal Singh Balhara · Alan R Teo · 藤澤 大介 ·

佐々木 竜二 · 内田 舞:

「精神科医への道」再考

精神神経学雑誌 111(10)::1226 - 1233 2009年 12月

50. Souza, RP. · Tampakeras, M. · Basile, V. · Shinkai, T. · Rosa, DV. · Potkin, S. · Meltzer, HY. ·

Lieberman, JA. · Romano-Silva, MA. · Kennedy, JL.:

Lack of association of GPX1 and MnSOD genes with symptom severity and response to clozapine treatment in schizophrenia subjects

Human Psychopharmacology 24(8)::676 - 679 2009年 12月

51. 阿竹 聖和・山田 健治・堀 輝・中村 純:

「警告うつ病」と考えられた進行胃癌の1例

九州神経精神医学 55(3~4)::183 - 184 2009年 12月

2009年 学会発表

1. 坂田 深一・新開 隆弘・堀 広子・宇都宮 健輔・井上 賀晶・福中 優子・山口 若菜・

山田 健治・清水 佳津子・大森 治・中村 純:

N-メチル-D-アスパラギン酸(NMDA)型グルタミン酸受容体 2B(GRIN2B)遺伝子多型と統合失調症

の遺伝関連研究

第4回 日本統合失調症学会

大阪 2009年 1月

2. 後藤 直樹・吉村 玲児・杉田 篤子・上田 展久・森谷 淳二・掛田 伸吾・大成 宣弘・

興梠 征典・中村 純:

統合失調症患者での MRS による脳内物質濃度と認知機能の検討

第 4 回 日本統合失調症学会

大阪 2009 年 1 月

3. 吉村 玲児・堀 輝・上田 展久・杉田 篤子・中野 和歌子・後藤 直樹・林 健司・中村

純:

統合失調症患者の血中脳由来神経栄養因子(BDNF)濃度と非定型抗精神病薬の影響

第 4 回 日本統合失調症学会

大阪 2009 年 1 月

4. 杉田 篤子・吉村 玲児・豊平 由美子・柳原 延章・中村 純:

抗うつ薬が脳内一酸化窒素及び脳由来神経栄養因子の発現に与える影響

第 31 回 日本生物学的精神医学会

京都 2009 年 4 月

5. 吉村 玲児・後藤 直樹・森谷 淳二・掛田 伸吾・林 健司・上田 展久・杉田 篤子・中

野 和歌子・興梠 征典・中村 純:

脳内 GABA 濃度は外向性・開放性性格と関連する：3T[1H]MRS を用いた健常者での検討

第 31 回 日本生物学的精神医学会

京都 2009 年 4 月

6. 後藤 直樹・吉村 玲児・上田 展久・堀 輝・中野 和歌子・杉田 篤子・林 健司・森谷

淳二・掛田 伸吾・大成 宣弘・興梠 征典・中村 純:

統合失調症初回エピソードにおける非定型抗精神病薬による脳内 GABA 濃度及び血中 BDNF 濃度及び血中 BDNF 濃度の変化

第 31 回 日本生物学的精神医学会

京都 2009 年 4 月

7. 中野 和歌子・吉村 玲児・上田 展久・杉田 篤子・堀 輝・中村 純:

うつ病とアルコール依存症合併例での抗うつ症状に対する抗うつ薬の効果：臨床精神薬理学的予備検討

第 31 回 日本生物学的精神医学会

京都 2009 年 4 月

8. 小嶋 秀幹・中野 英樹・宮川 浩美・木村 忍・松村 久美・竹井 憲一・山下 文恵・中

村 純:

精神障害の啓発ツールとしての全戸配布リーフレットの有効性の検討

第 33 回 日本自殺予防学会総会

大阪 2009 年 4 月

9. Nakano, W. ・Yoshimura, R.・Nakamura, J.:

Alcohol dependence and depression -views from dynamics of brain- derived neurotrophic

factor and catecholamines

Korean Society of Biological Psychiatry

Soul 2009 年 4 月

10. Goto, N. ・Yoshimura, R.・Moriya, J.・Kakeda, S.・Ueda, N.・Sugita, A.・Nakano, W.・Hori, H.・

Ohnari, N.・Korogi, Y.・Nakamura, J.:

Six months follow-up study of brain levels of  $\gamma$ -aminobutyric acid,glutamate,and glutamine

in the first episode schizophrenia patients.

9th World Congress of Biological Psychiatry

Paris 2009 年 6 月

11. 吉村 玲児・杉田 篤子・堀 輝・中野 和歌子・上田 展久・中村 純:



うつ病寛解後の抗うつ薬の服薬コンプライアンス：血中薬物濃度を指標とした検討

第6回日本うつ病学会総会

東京 2009年7月

12. 吉村 玲児・杉田 篤子・堀 輝・中野 和歌子・上田 展久・中村 純:

うつ病寛解後の抗うつ薬の服薬アドヒアランス：血中薬物濃度を指標とした検討

第28回 躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会

千歳 2009年7月

13. 杉田 篤子・吉村 玲児・中村 純:

ミルナシプランが脳内の一酸化窒素動態及び脳由来神経栄養因子の発現に与える影響

第28回 躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会

千歳 2009年7月

14. 中野 和歌子 :

精神科卒業後教育を精神科専門医制度に則った後期臨床研修医の立場から考える

第105回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009年8月

15. 杉田 篤子・吉村 玲児・岡本 龍也・中村 純:

産業医科大学病院緩和ケアチームでの精神科医の活動

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

16. Nakano, W. :

Postgraduate psychiatric training in Japan

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

17. 中野 英樹・上田 展久・中野 和歌子・杉田 篤子・吉村 玲児・中村 純:

Social Adaptation Self-evaluation Scale(SASS)日本語版のうつ病患者における臨床的有用性の

検討

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

18. 中村 純 :

統合失調症早期の病態と治療

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

19. 上原 久美・内田 直樹・小田 陽彦・川田 良作・菊地 紗耶・小林 清樹・柴田 啓祐・

白坂 知彦・鈴木 宗幸・館農 勝・中野 和歌子・平安 良雄:

若手精神科医はいかにしてサブスペシャリティに興味をもつのか

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

20. 館農 勝・菊地 紗耶・中野 和歌子・加藤 隆弘・齋藤 利和:

若手精神科医は、いかにして児童精神医学に興味を持つのか～若手精神科医を対象とした意識調

査の結果から～

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

21. 中前 貴・猪狩 圭介・加藤 隆弘・田中 徹平・中野 和歌子:

従来のストレート研修のメリット・デメリット

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

22. 加藤 隆弘・館農 勝・中野 和歌子・内田 舞:

「精神科医への道」再考

第 105 回 日本精神神経学会学術総会

神戸 2009 年 8 月

23. 吉村 玲児・中野 和歌子・中村 純:

アルコール依存と脳由来神経栄養因子(BDNF)

第 21 回日本アルコール精神医学会

横浜 2009 年 9 月

24. Shibata, S. ・Uchida, N.・Uehara, K.・Oda, H.・Kawada, R.・Kikuchi, S.・Kobayashi, K.・Setsuie,

M.・Shirasaka, T.・Suzuki, M.・Tateno, M.・Nakano, W.・Nishimura, R.・Fukui, K.:

How do young psychiatrists have interests in geriatric psychiatry?

International Psychogeriatric Association

Montreal 2009 年 9 月

25. 林 健司・荒井 秀明・堀 輝・吉村 玲児・赤松 直樹・中村 純:

抑うつ症状から始まった認知症を伴うパーキンソン病（PDD）の1例

第62回 九州精神神経学会

熊本 2009年 10月

26. 児玉 有紀・山田 健治・杉田 篤子・新開 隆弘・中村 純:

ステロイド精神病を呈した皮膚筋炎の1例

第62回 九州精神神経学会

熊本 2009年 10月

27. 香月 あすか・中野 和歌子・堀 輝・新開 隆弘・中村 純:

統合失調症との鑑別が非常に困難であった側頭葉てんかんの1例

第62回 九州精神神経学会

熊本 2009年 10月

28. 守田 義平・堀 輝・岡本 龍也・林 健司・中村 純:

Aripiprazoleで認知機能が改善した統合失調症の1症例

第 62 回 九州精神神経学会

熊本 2009 年 10 月

29. 陳 心怡・新開 隆弘・宇都宮 健輔・坂田 深一・福中 優子・山田 健治・大森 治・中

村 純:

The Relation between Smoking Duration and Nicotine Dependence in Japanese Workers

第 62 回 九州精神神経学会

熊本 2009 年 10 月

30. 吉村 玲児 :

血漿インターロイキン (IL-6)濃度の高値が SSRI 抵抗性うつ病と関連する

第 19 回日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

31. Nakano, W. ・Yoshimura, R. ・Yoshii, C. ・Hayashi, K. ・Hori, H. ・Katsuki, A. ・Sugita, A. ・

Nakamura, J.:

Varenicline did not increase serum BDNF levels in patients with nicotine dependence:A

preliminary study

第 19 回日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

32. Chen, Hl. ·Shinkai, T.·Sakata, S.·Utsunomiya, K.·Fukunaka, Y.·Yamada, K.·Ohmori, O.·

Nakamura, J.:

Neuronal nicotinic acetylcholine receptor alpha 4 and beta 2 gene

(CHRNA4B2)polymorphisms and nicotine dependence in Japanese workers

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

33. Shinkai, T. ·Chen, Hl.·Shinkai, T.·Sakata, S.·Utsunomiya, K.·Fukunaka, Y.·Yamada, K.·

Ohmori, O.·Nakamura, J.:

The human mu-opioid receptor OPRM1 gene polymorphism and nicotine dependence in

Japanese workers

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

34. Sakata, S. :

NMDA receptor subunit 2B gene(GRIN2B)and nicotine dependence in Japanese workers

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

35. Yamada, K. :

BDNF Val66Met polymorphism and nicotine dependence in Japanese workers

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

36. Utsunomiya, K. ・Shinkai, T.・Sakata, S.・Chen, Hl.・Fukunaka, Y.・Yamada, K.・Ohmori, O.・

Nakamura, J.:

Possible association between the Ala72Ser polymorphism of the catechol-O-methyl  
transferase gene(COMT)and nicotine dependence in a sample of Japanese workers

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

37. Sugita, A. ・Yoshimura, R.・Ueda, N.・Nakamura, J.:

The effectiveness of low dose of fluvoxamine on trichotillomania



第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

38. Nakano, Y. ·Yoshimura, R. ·Sugita, A. ·Hori, H. ·Nakano, W. ·Ueda, N. ·Nakamura, J.:

Treatment with risperidone did not increase plasma nitric oxide metabolites levels in schizophrenic patients:A pilot study

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

39. Yoshimura, R. ·Ueda, N. ·Hori, H. ·Sugita, A. ·Nakano, W. ·Nakamura, J.:

Efficacy of aripiprazole on acute schizophrenic patients:Views from plasma levels of catecholamine metabolites and brain-derived neurotrophic factor

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

40. Yoshimura, R. ·Hori, H. ·Sugita, A. ·Nakano, W. ·Ueda, N. ·Nakamura, J.:

Serum amyloid beta protein in young and elderly depression

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

41. 堀 輝・吉村 玲児・上田 展久・杉田 篤子・中野 和歌子・江藤 義典・北原 潤一・原

賀 憲亮・山本 宙・中村 純:

急性期統合失調症の精神運動性興奮に対する olanzapine 口腔内崩壊錠の効果

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

42. 香月 あすか・吉村 玲児・堀 輝・杉田 篤子・中野 和歌子・中村 純:

神経性無食欲症 (AN)の体重増加に伴う血中脳由来神経栄養因子 (BDNF)と homovanillic acid(HVA)濃度の経時的推移からの検討

第 19 回 日本臨床精神神経薬理学会

京都 2009 年 11 月

43. 中村 純・吉村 玲児・杉田 篤子・堀 輝・中野 和歌子・林 健司・香月 あすか:

うつ病の難治化に関与する因子の検討

研究成果報告会

東京 2009 年 11 月

44. Sakata, S. •Shinkai, T. •Chen, HI. •Utsunomiya, K. •Fukunaka, Y. •Yamada, K. •Ohmori, O. •

Nakamura, J.:

Association between the NMDA receptor subunit 2B gene (GRIN2B) and nicotine dependence in a sample of Japanese workers

XVII World Congress of Psychiatric Genetics

San Diego 2009年11月

45. Utsunomiya, K. •Shinkai, T. •Sakata, S. •Chen, HI. •Fukunaka, Y. •Yamada, K. •Ohmori, O. •

Nakamura, J.:

Possible association between the Ala72Ser polymorphism of the catechol-O-methyltransferase gene (COMT) and nicotine dependence in a sample of Japanese workers

XVII World Congress of Psychiatric Genetics.

San Diego 2009年11月

46. Chen, HI. •Shinkai, T. •Sakata, S. •Utsunomiya, K. •Fukunaka, Y. •Yamada, K. •Ohmori, O. •

Nakamura, J.:

The association of neuronal nicotine acetylcholine receptor  $\alpha 4$  and  $\beta 2$  gene polymorphisms

with nicotine dependence in japanese male workers

X VII World Congress of Psychiatric Genetics

San Diego 2009年 11月

47. Shinkai, T. :

Association of polymorphism in the human  $\mu$ -opioid receptor OPRM1 gene with nicotine dependence in japanese workers

X VII World Congress of Psychiatric Genetics

San Diego 2009年 11月

48. Yamada, K. ·Shinkai, T.·Utsunomiya, K.·Chen, HI.·Sakata, S.·Fukunaka, Y.·Ohmori, O.·

Nakamura, J.:

Association between the BDNF val66met polymorphism and nicotine dependence in a sample of japanese worker

X VII World Congress of Psychiatric Genetics

San Diego 2009年 11月

49. 吉村 玲児・後藤 直樹・掛田 伸吾・森谷 淳二・林 健司・興梠 征典・中村 純:

統合失調症の発病ならびに非定型抗精神病薬治療の脳内 GABA 濃度におよぼす影響

第 42 回 精神神経系薬物治療研究報告

豊中 2009 年 12 月

2009 年 研究報告書

1. 上田 展久 :

社会適応能力とノルアドレナリンおよび脳由来神経栄養因子との関連の検討

財団法人 医療・介護・教育研究財団 第 4 回 業績集

pp. - 2009 年 11 月